

資料番号	7
------	---

令和5年9月28日
課名 地域政策局 平和推進プロジェクトチーム
担当者 担当課長 松崎
内線 2365

「アイデアコンペ 平和 × ○○ — 核軍縮と持続可能な未来」 の開催結果について

1 要旨

核兵器のない平和で持続的な世界のために知恵を出し合う「アイデアコンペ 平和 × ○○ — 核軍縮と持続可能な未来」を開催し、若者の考えた地球規模課題の解決に向けた提案を世界に発信した。

2 現状・背景

被爆及び国連創設から75年となる2020年に、国連機関との共催イベントとして、8月6日に第1回を開催。今年で4回目となる。

3 イベント概要

(1) 開催日

令和5年8月6日（日）

(2) 場 所

叡啓大学 15F 叡啓トップ（中区幟町1-5）
※オンライン配信の併用（日英同時通訳）



(3) 実施主体

広島県、へいわ創造機構ひろしま(HOPe)、国連軍縮部、
国連訓練調査研究所（ユニタール）

(4) 予算（単県）

3,844千円（HOPeへの負担金）

(5) 聴講者（会場+オンライン視聴）

322名

(6) 参加者

ア パネリスト（3名）：

- (ア) 国連軍縮部
中満 泉 国連事務次長・軍縮担当上級代表
- (イ) 国連訓練調査研究所（ユニタール）
隈元 美穂子 持続可能な繁栄局長・広島事務所長
- (ウ) 広島県・へいわ創造機構ひろしま(HOPe)
湯崎 英彦 知事・代表

イ ファシリテーター：Peace Culture Village 住岡 健太 専務理事

ウ 司会：森本 久美子 氏（フリーアナウンサー）

エ イベント参加者（39名）

- (ア) 広島ユース参加者 37名（県内を中心とした高校生・大学生）
- (イ) ゲストスピーカー 2名（国連軍縮部プログラム参加者・元長崎ユース代表団員）

(7) 実施内容

ア 第一部（12:00 - 16:00）

若者が、SDGsの4つのテーマ（3 すべての人に健康と福祉を、5 ジェンダー平等を達成しよう、9 産業と技術革新の基盤をつくろう、13 気候変動に具体的な対策を）毎に、計12グループ（各テーマ3グループずつ）に分かれ、それぞれのテーマに沿って、核軍縮と持続可能な平和な未来の実現に向けた具体案を提示（(例)

「平和×女性による国際世論の形成」）、各テーマから、最も革新的なイノベティブな提案を行った4チームを選出。

イ 第二部（16:30 - 18:00）

選出4チームによるプレゼンテーション及びパネリストからのフィードバック。

ウ 主な発言内容

(ア) 学生からのアイデア

- ・各国の医療サービスに差があるため、先進国等からの援助により病院を作る、医療従事者を派遣する等の対策が必要であることに加え、先進国依存にならないよう、現場の教育水準を高め、全ての人に教育が行き渡るようにする対策も必要。
- ・海外に出ると女性は家事をするものという考え方や識字率が低い問題があるため、アイデンティティが形成される子どものころからの正しい教育が必要。
- ・地球沸騰化という現状であることから、広島の平和学習や対話（Softpower）の重要性を世界中に広めることで、防衛のための予算を気候変動対策費へ移行できる。

(イ) パネリストの発言

○ 中満事務次長

- ・日本は世界の国々の中でも特にジェンダー格差が大きい国。気付かないところに様々な不平等があり、考えなければならない。
- ・重要なのは教育。国連は、まず自分がどのような世界に住みたいのかを考え、そのために何をすべきかを未来から逆算する。
- ・今日皆さんが取り組んだ考え方は、国連でも行われているもの。それを見て勇気づけられた。

○ 湯崎知事

- ・課題の裏返しではなく、なぜそうなのかを知って行動することが重要。より深いところにある原因は何かを考え、仮説をつくって試し、ダメならやり直すということを心掛けてほしい。
- ・教育は全ての価値の基礎となる。新聞の4コマ漫画等、そういう小さなところに価値観の埋め込みがあり、これはバイアスとも呼ばれている。これらは気をつけて教育の中で直していかなければならない。

○ 隈元局長

- ・学びには「暗記」→「考える」→「提言」のレベルがあり、マスターレベルまで行くと、自分で柔軟に使うことができるようになる。本日、提言まで進んだ。今後もどんどんチャレンジしてほしい。
- ・仲間から学ぶことが多いと思うので、仲間づくりをどんどんしてほしい。

- ・大人になると、プレゼンは常に出てくる。何回も練習してスキルをどんどん学び、英語でもプレゼンができるようになり、国際的な人材になってほしい。
- ・広島は核軍縮・不拡散の発信の中心。また、SDGsについても学んでいってほしい。

エ その他

第二部の様子を YouTube 上で配信中。

【参考 URL】

<https://www.youtube.com/watch?v=HnR2YDLRPik>